

企業社会の構造と転換

日本経済の「終わりの始まり」を考える

【事前課題】

1990年代以降、日本経済は急速に衰退・停滞の一途をたどり、「失われた30年」とも言われている。そしてそれほど遠くない将来、日本は「先進主要国」「経済大国」ではなくなるとの予測も多い。

これをふまえ、次の3つの問題について、自身の意見・考えを200字程度で述べなさい。事前学修をふまえて記してもよいし、自由な想像力・思考力を働かせて書いてもよい。

また3つの問題のすべてについて記してもよいし、1つまたは2つだけを選択して答えてもよい。(自分が、どの問題に回答したのか、問題番号を明記すること)

問題1. なぜ日本経済は急速に衰退したのか。その歴史・社会的背景を述べよ。

問題2. 日本経済の衰退が続いた場合、近い将来(概ね10年以内)、日本人の労働・生活、および日本の社会にどのような影響・変化が現れると予想されるか。

問題3. 日本経済を復興させる有効な産業・労働面での取り組み・政策があるとしたら、それはどのようなものだと考えられるか。